

みなさん、今年もありがとうございました！

みなさん、こんにちは！すっかり寒くなり12月という感じがしますね。この時期になると今年もあっというまだったなあとしみじみしてしまいます。今年も1年クリニック通信を発行してきましたが、みなさんのお役に立てる内容はありましたか？編集者自身、作成するためにテーマについて詳しく調べたり、院長に教えていただくことがあったりと、改めて自分の勉強になりました！来年も分かりやすく役立つ内容を心がけてクリニック通信を作成していきますので、どうぞよろしくお願いいたします！！

流行性角結膜炎（はやり目）にご注意！！

流行性角結膜炎とは・・・？非常に感染力の強いウイルス(主にアデノウイルス)による結膜炎感染している人との接触によって、1～2週間の潜伏期間(症状がない期間)ののちに発症します。



【症状と経過】充血や目やに、まぶたの腫れ、流涙、目に何か入ったような異物感が1週間くらい続きます。症状が重い場合は、角膜に傷やびらんができて目が開けられないほど痛くなります。

【治療】ウイルスを抑える薬はありません。細菌感染を合併して重症化することを予防する目的で、抗生物質の点眼を行い、1～2週間で自分の免疫力ができ、治っていくのを待つしかありません。

【感染予防】学校感染症に指定されているため、保育園、幼稚園、学校は、充血が完全になくなり、医師が感染の恐れがないと判断するまでは、お休みしなければいけません。手洗いをしっかりと行い、タオルや洗面用具などは家族と分けましょう。年末年始、家族と過ごす時間が増えたり、人混みへお出かけする機会が増えたりすると思いますので、感染予防をしっかりとしましょう。

【角膜炎について】結膜炎が治ってきたころに、角膜(黒目のところ)に濁りができる後遺症(角膜浸潤)が生じることがあります。症状に気が付かないことがあるため、はやり目になった2～3週間後にも眼科を受診しましょう。角膜浸潤を認めたら、すっかり良くなるまで点眼による治療を続けましょう。

【12月の診察・年末年始に関してお知らせ】

5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)は、院長と非常勤医師の2名で診察をします。

12月29日～1月5日は休診です。みなさまにはご迷惑をお掛けしますがどうぞよろしくお願いいたします。



編集者より



1年はあっというまですね。いろいろな変化があり大変だと思えることがたくさんありましたが、なんとかやってこられました。

今月末に好きなアイドルのライブに行けることになりました！5年前からファンクラブに入っていますが、初のライブなのでとても楽しみです。それまでしっかり日々の生活をがんばります！！

院長より

レインボーロードがライトアップされ、年の瀬を感じる季節ですが、皆様お変わりございませんでしょうか。先日当院もクリスマスツリーを飾りました。毎年一つずつ新しいオーナメントが仲間入りしており、それぞれにその年の思い出がこもっているようで、温かい気持ちになります。1年間、当院を支えて下さった皆様、スタッフには感謝でいっぱいです。

どうか新しい年もよろしくお願いいたします。

